

平成
28年度

株式会社第一製版印刷

AI ネットワーク参入による機械故障の予防保全と生産性向上



会社紹介

 商業印刷物全般を取り扱う総合印刷会社
 時代に即したデジタル広告や動画制作にも対応


代表取締役社長 松下 孝行

総合印刷会社として、民間企業や官公庁のチラシ、DM、パンフレットなどの商業印刷物をメインに取り扱う。企画からデザイン、印刷、後加工までを全般的に行い、顧客が望む以上の品質を反映させた印刷物づくりに注力している。製作・製版・印刷の各分野において最新鋭機を導入。県内唯一のチラシ専用の印刷機（オフセット輪転印刷機）も保有しており、他社との差別化を図っている。

平成21年には、インターネットを活用して、全国から受注を行う印刷通販サイト「ウェブプレス」の運営を始め、会員数は8,500を超えている。27年にはWEBマーケティング事業部を、28年には動画制作事業部を設立し、デジタル広告やホームページ・PRランディングページの制作など、時代に即したニーズにも対応。また、29年には採用サポート事業部も設立、顧客や社会に貢献できる企業を目指し続けている。

補助事業

業績安定と向上を目指すために
最新型の AI 搭載印刷機を導入

昭和45年の創業以来、県下の印刷業界で事業基盤を固めてきたが、さらなる業績安定と向上を目指すには、改善しなければならない課題が3点あった。1つは印刷機が故障した場合、機械の復旧が都市部の同業者に比べて遅く、売上機会を損失し、短納期を望む顧客の信頼を失う可能性がある。また修理費用が高額であることも問題だ。2つ目は現存機械の生産性の低さ。3つ目は厚紙印刷が0.3mm未満までのものにしか対応できず、現状のままでは取扱商品を増やせない。

AIが搭載された最新モデル「菊半裁四色刷オフセット印刷機」（小森コーポレーション製、GL-426）を使用することで、上記の課題がすべて解決することが分かり、同補助事業を使って導入を決めた。



成果

 自ら学ぶ“スーパー印刷機”によって
 3つの課題をクリアして新規事業を展開

導入した印刷機にはクラウドシステムを利用した「自己診断」「自己学習」の機能が搭載されている。同社の印刷機も含めた日本全国の最新型の印刷機から、印刷における各ステージの時間や枚数、通電時間などのさまざまなデータがインターネット経由でクラウドシステムに蓄積され、もっともよい印刷方法や状態を印刷機が自動的に学習・改善して選出し、生産性を自ら高めてくれる。また、機械の停止やエラー・異常も自動集計され、その情報を基に印刷トラブルを未然に防いだり、解決したりすることも可能だ。厚紙印刷への対応に関しても、検証を繰り返した結果、0.5mmまで問題なく印刷ができることが分かり、新規事業展開を拡大する予定だ。

同印刷機の使用は県下で初めての取り組みとなったが、メーカーおよび代理店による研修で、操作や保守点検の方法を受講し、ノウハウを習得した。



今後の展開

 印刷通販サイトなどで
 展開したい厚紙印刷サービス

和歌山市周辺は古くから地場産業の雑貨業が盛んで、梱包材等がよく使われている。しかし、域内に厚紙を印刷できる設備を保有している同業者は少ないため、参入のメリットは大きいと考える。加えて、同社はレーザー加工機を保有しているため、小ロット対応やサンプル作成が可能であり、この点も他社に比べて優位性があるといえる。同社運営の全国対応の印刷通販サイトにも厚紙印刷サービスを追加し、こちらの分野でも他サイトとの差別化を図る予定だ。

会社概要

会社名	株式会社第一製版印刷
代表者	代表取締役社長 松下 孝行
所在地	和歌山県和歌山市西浜1660-421
資本金	1,000万円
従業員数	35名
業種	印刷業
設立年月日	昭和51年4月20日
TEL	073-423-2166
FAX	073-423-6939
E-MAIL	data@jprint.co.jp
URL	https://www.jprint.co.jp